

ユニバーサルデザインの対象となるユーザーまとめ

ユニバーサルデザインは、多様な違いに着目し、多くの人が快適に利用できるように、空間や製品・サービスを生み出すプロセスや成果物を意味します。近年ではダイバーシティという言葉も浸透し、年齢や人種、性自認や心身の状況など、「違いや多様性」に対する認識は進んでいるものの、細かな違いの理解や配慮は浸透していない状況です。

個人の心身の特性や状態だけでなく、環境や他者の理解など周囲の状況により制限や障害が発生します。その程度は人により異なり、一括りにできません。

ユニバーサルデザインの視点では、多様性を理解した上で必要とされる配慮を提供していくことが求められています。

どのような人にどのような多様性や制限があるのかを理解し、今後の配慮方針や施設改修時のヒントにお使い下さい。

制限や多様性の種類	分類	対象となるユーザー
 視覚情報の 取得・伝達	大きな制限がある	見えない(全盲)
		著しく見づらい(強度のロービジョン《低視覚》・視力障害・視野障害・光覚障害)
		(状況)暗闇環境にいる
	一部に制限がある	見づらい(弱度のロービジョン《低視覚》)
		色の区別に困難を感じる(色覚多様性)
		高齢者
		視覚からの刺激が苦手(感覚過敏・精神障害)
		精神障害・発達障害のある人
		(状況)薄暗い環境下にいる
 聴覚情報の 取得・伝達	大きな制限がある	先天的に聞こえない(ろう者)
		後天的に聞こえない(中途失聴者)
		著しく聞こえづらい(高度難聴・重度難聴/伝音声・感音声・混合性)
		精神障害・発達障害のある人
		(状況)騒音環境下にいる
	一部に制限がある	聞こえづらい(低度難聴・中度難聴)
		高齢者
		聞いた情報の理解に制限がある(失語症)
		話すことに制限がある(構音障害)
		聴覚からの刺激が苦手(感覚過敏・精神障害)
		(状況)人混みの中にいる
視覚・聴覚双方の 情報の取得・伝達	—	盲ろう
		高齢者
あA 言語情報の 理解	大きな制限がある	訪日外国人
	一部に制限がある	文字を読むこと・理解することが苦手(ディスレクシア)
		先天的に一部の言葉の理解が苦手(学習障害・発達障害)
		後天的に一部の言葉の理解が苦手(失語症)
		手話を中心にコミュニケーションをする人(ろう者)
		日本語の習得が十分でない(児童・知的障害)
		在日外国人
		専門用語や難しい言葉を知らない人

 移動	大きな制限がある	1名以上の介助が必要な車いすユーザー
		電動車いすユーザー(リクライニング式)
	一部制限がある	電動車いすユーザー(簡易式)
		自走式車いすユーザー
		ベビーカーユーザー
		大型の荷物の運搬者
		杖利用者(下肢の怪我や機能制限)
		心臓機能・呼吸器、腎臓の内部障害
		高齢者
		妊婦
		ペット同伴者
そのほか動作や 身体の状態	手の動作に制限	上肢の一部が欠損した人
		上肢の怪我や機能制限(電動車いすユーザーなども含む)
		荷物で手が塞がっている人
	その他の多様性	消化器の内部障害、オストメイト
		体格が大きい人
その他	性的少数者	背が低い人
		身体と性自認の不一致(トランスジェンダー・Xジェンダー・クエスチョニングなど)
	刺激に対する耐性	同性パートナー付帯者(レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・パンセクシャルなど)
		その他の感覚刺激に対して苦手意識がある (感覚過敏・精神障害を由来とした、嗅覚・味覚・触覚から特定の物質や素材に接した際の、苦手意識やアレルギー)
		食物アレルギー
		動物アレルギー
		免疫機能障害
		トラウマやPTSD
		(状況)事故やトラブルで興奮状態にある
	生活様式の多様性	文化や宗教の違い
		ヴィーガン
		ペット同伴者

<お問い合わせ先>

今回ご紹介した分類を活用して実際に企業内で取り組みを行う場合は、目的に合わせて対象の選定などが必要です。
選定や計画の仕方において課題や疑問点などがございましたら、下記相談フォームよりお気軽にご相談ください。

お問い合わせはこちら



大阪本社 : 大阪府大阪市淀川区西中島3-8-15 EPO SHINOSAKAビル8F
東京支社 : 東京都品川区東五反田5-26-5 ニッセイ五反田駅前ビル5F
福岡支店 : 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライフ第3ビル6F